

上越はわくわく 楽しい！



思い立つたら
いつでも行ける
「今日は晴れているからスキーに行こう」
「次の休みは海に行く？山に行く？」

豊かな自然に囲まれている上越市。キャンプ場は市内に10か所以上。魚釣り、虫取り、川遊び…作り物でない本物の自然と日常的に触れ合い、体験できます。



歴史のまち上越

上杉謙信の居城として有名な春日山城跡。徳川家康の六男、松平忠輝の居城として造られた高田城。北陸新幹線の上越妙高駅前にある弥生時代の遺跡。どこも公園や資料館として整備されているので、親子で学んだり遊んだり、歴史を感じることができます。



あなたも一国一城

子どもと、家でキャッチボール

新潟県の持ち家率 75.6%（※1）は全国第5位、上越市では 93.3%（※2）となっています。（東京は 46.2%）1 mあたりの土地の平均価格は 18,377 円。若い世代が「結婚して子どもが生まれたら一戸建てを建てたいな」「庭一面に芝生を。子どもと家庭菜園を楽しむのもいいな」というのは、上越では決して夢物語ではありません。

通勤時間の平均は 20 分！

上越市の平均通勤時間は片道約 20 分。全体の約 3 割は 15 分未満（※1）です。一方、全国の平均通勤時間は片道約 40 分、東京では約 50 分となっています。（※2）



※1 平成 25 年住宅・土地統計調査（総務省統計局）※2 上越市統計要覧（平成 28 年度）

Q. 頼れるひとが周りにいない中での子育て、大丈夫かな？

上越市は子育て支援が充実！子育てに関する情報が集まる「こどもセンター」には、たくさんの子育て支援情報の中から「私が今」求めているものを教えてくれる専門スタッフがいます。また、一時預かりは料金もリーズナブルで利用しやすいです。（大阪出身 1歳ママ）



病児・病後児保育室は「どうしても仕事が休めない！」というときもある共働きの我が家強い味方。特に断られない病児保育室は感染症でも預かってくれます。おかげで仕事と育児の両立ができます。（石川出身 7・5歳ママ）

Q. 雪が多いと聞いたけど…。冬の生活はどうですか？

道路は車道・歩道とも通勤通学時間までにしっかりと除雪されています。子どもたちは雪の中でも元気に歩いて学校に通っています。（東京出身 10・7歳ママ）



雪が多く降った日の自宅前の雪かきは確かに大変。でも家の前で雪だるま、そり遊び、少し大きくなったらスキーに行ったりと、子どもは雪が好き！せっかくなので私も一緒に楽しんでいます。（兵庫出身 9・7歳ママ）

Q. 田舎のイメージ。不便ではないですか？

市内中心部には映画館、大型ショッピングセンターの他、おしゃれなカフェもワインがおいしいレストランもたくさんあります。横浜に住む実家の両親が遊びにきたとき「意外と何でもあるのね！」と言っていました（笑）（神奈川出身 1歳ママ）



東京にいたころはペーパードライバーだった私。でもこちらは主要道路の車線が広く、スーパーなど施設の無料駐車場も広々としているところが多いので、初心者でも運転しやすいです。たくさんの荷物と子どもを抱えて電車に乗るのは一苦労だったので、車移動が主流の今の方が便利で、アクティビティに動いています。（東京出身 4・2歳ママ）

Q. 子どもの教育はどうなっていますか？

「総合学習発祥の地」のひとつと言われている上越市。新しい学習法が先駆的に授業へ取り入れられています。



就学前は、認定こども園・保育園・幼稚園、市立・私立・国立・森のようちえん…と色々な選択肢があり、大切な幼児期にわが子にあつた居場所を見つけることができました。（埼玉出身 9・5歳ママ）



Q. こどもと遊べるところはどのくらいある？

雨の日でも雪の日でも遊べることもセンターの他、子育てひろばなどの屋内施設や公園もたくさん。もちろん海や山などの自然もたっぷり。子どもと一緒に遊ぶ場所には困りません。（群馬出身 6・2歳パパ）



上越市立水族博物館



上越科学館

ほどほど街中、でも少し車を走らせれば自然がたくさん。海に沈む真っ赤な夕焼けも、ホタルも見られます。そのほどよいコンパクト感が住みやすい。（愛知出身 4歳パパ）



北陸新幹線
東京まで約2時間
金沢まで約1時間
北陸新幹線 上越妙高駅

上越こそだて
Q&A

